

【6】参考資料

◆参考データ

●最高得点、最低得点

級	最高得点	最低得点
1級	91	33
2級	95	28
3級	95	28
ベーシック級	96	24

●最年長合格者、最年少合格者

級	最年長合格者	最年少合格者
1級	68歳 (68歳)	23歳 (23歳)
2級	71歳 (71歳)	23歳 (19歳)
3級	74歳 (74歳)	19歳 (19歳)
ベーシック級	67歳 (67歳)	18歳 (18歳)

※ () は、最年長申込者と最年少申込者。

●欠席率

級	欠席率
1級	6.7%
2級	5.4%
3級	6.0%
ベーシック級	6.6%
全級	6.2%

●公開会場の途中退出率

級	途中退出率
1級	20.5%
2級	23.3%
3級	20.5%
ベーシック級	40.4%
全級	26.5%

●公開会場・団体会場受検者比率

会場	公開会場・団体会場申込者比率
公開会場	36.2%
団体会場	63.8%
計	100.0%

◆今後のステップアップ（セミナーのご案内）

本書をご覧いただいた皆さんは、今回合格された方、また今回残念な結果の方、そして次回初めて受検される方など、様々かと思えます。小会の『生産マイスター』は、検定だけでなく、以下のとおりセミナーもご用意しております。今後のステップアップとして、ご活用ください。

【1】受検学習から生産マイスターの実践へ！ 異業種交流&職場改善の実践『改善塾』

今回の学習を糧として、会社や業種業界を超えた交流・相互研鑽により、他社の改善を学び、情報に触れる「生産マイスターの集い」です。2級～3級の方がメイン対象ですが、1級の方やリーダー候補者（ベーシック級）の方も、『生産マイスターの実践』を体験することができます。

東京会場 (東京都中央区内 または港区内)	2019年 2/7 (木) + 2/8 (金) + 3/8 (金)	※3日間のセミナーです。
大阪会場 (大阪府大阪市内)	2019年 2/19 (火) + 2/20 (水) + 3/20 (水)	※3日間のセミナーです。

1日目	引き続き2日目	1ヵ月後に3日目
<ul style="list-style-type: none"> ●座学：生産性向上の考え方 <ul style="list-style-type: none"> ・生産性向上とは ・品質改善の進め方 など ●交流演習：悩み事の共有と解決 <ul style="list-style-type: none"> ・自身の悩み事のリストアップ ・ディスカッション、発表 ●懇親会 	<ul style="list-style-type: none"> ●座学：生産性向上の考え方（続き） <ul style="list-style-type: none"> ・生産管理改善の考え方 など ●グループ対抗改善演習：LJ®玩具を使用 <ul style="list-style-type: none"> ・手順書あり、なしで組み立て ・グループ対抗トライアル ●個人演習：生産力の自己評価 <ul style="list-style-type: none"> ・自社の課題を認識する 	<ul style="list-style-type: none"> ●自職場の改善発表（グループ内） <ul style="list-style-type: none"> ・各自の宿題の発表、共有化 ●代表テーマの全体発表 <ul style="list-style-type: none"> ・代表テーマの発表、共有化 ・発表に関する総括 ●個人演習：職場に戻ってからの改善 ●振り返りとまとめ

【2】生産マイスターが1日で習得できる！ 『よくわかるマスター講座』

生産マイスターの学習として、重要ポイントが1日でわかるセミナーです。これまでの検定結果から見えてきたウィークポイントをていねいに指導します。

東京会場 (東京都中央区内 または港区内)	1級	12/11 (火)、12/15 (土)	※両日とも同じ内容です。
	2級	12/13 (木)、12/22 (土)	※両日とも同じ内容です。
	3級	12/11 (火)、12/15 (土)	※両日とも同じ内容です。
	ベーシック級	12/13 (木)、12/22 (土)	※両日とも同じ内容です。
大阪会場 (大阪府大阪市内)	2級	12/6 (木)	
	3級	12/7 (金)	

内 容
<ul style="list-style-type: none"> ●生産マイスターの重点ポイント <ul style="list-style-type: none"> ・3時間で、重点ポイントを学ぶ ●問題演習とウィークポイントの克服 <ul style="list-style-type: none"> ・計算問題の演習と解説 【公式の意味理解と活用】 ・腕試し問題の演習と解説 【模擬テスト形式による実力の判定と、弱点フォロー】